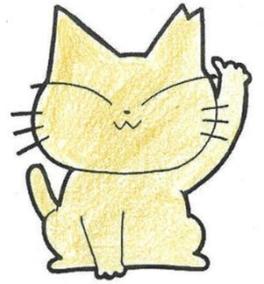


第13回地域猫セミナー

エサやりしたっていいんだよ、



でも手術はしてね



～エサやりと手術の重要性～

12月7日(土) 13:30～17:00
市役所・3階・第1, 2会議室

●エサやりを禁止しても猫は減りません。猫を減らし、猫による苦情・トラブルをなくすには**不妊去勢手術**をするしかありません。そして、他の人に迷惑をかけないエサやりが大事です。エサの置きっぱなしや、地面に直置きすると、ねずみやゴキブリがよってきてしまい、猫が嫌われる原因になります。

●市への苦情のトップは糞尿被害です。エサをあげるなら、猫のトイレを設置しましょう。お困りの方には糞尿被害対策グッズの紹介もあります。

●台東区では、町ぐるみで不妊去勢手術とエサやりマナーを徹底したことで、苦情が激減し、猫の数を減らすことに成功しました。

●セミナーでは、「なぜ不妊去勢手術が重要なのか?」「近所迷惑にならないエサのやり方とは?」など、実際の事例や豊富な経験をもとに講師にお話ししていただきます。

講師
高松 純子氏(台東区台東保健所 生活衛生課 愛護動物管理 係長)
後藤 由美子氏(国立地域猫の会「猫のゆりかご」代表)

主催
お問い合わせ

国立市役所 環境政策課 環境政策係
TEL: 042-576-2111(内線 135、136)

(協働) 猫のゆりかご 後藤 090-2499-8127 福井 080-5456-7532